

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>								<b>3.1</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.40</b>					<b>3.0</b>
<b>1 音環境</b>		<b>3.0</b>	0.15					3.0
1.1 騒音		3.0	0.40					
1.2 遮音		3.0	0.40					
1 開口部遮音性能		3.0	0.30					
2 界壁遮音性能		3.0	0.30					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	0.20					
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	0.20					
1.3 吸音		3.0	0.20					
<b>2 温熱環境</b>		<b>2.6</b>	0.35					2.6
2.1 室温制御		3.4	0.50					
1 室温		3.0	0.60					
2 外皮性能	主要外皮仕様 壁:U=0.784 屋根:U=0.606 窓:U=2.67、SC=0.50	4.0	0.40					
3 ゾーン別制御性								
2.2 湿度制御		3.0	0.20					
2.3 空調方式		1.0	0.30					
<b>3 光・視環境</b>		<b>3.1</b>	0.25					3.1
3.1 昼光利用		3.6	0.30					
1 昼光率	昼光率:2.10	4.0	0.60					
2 方位別開口								
3 昼光利用設備		3.0	0.40					
3.2 グレア対策		3.0	0.30					
1 昼光制御		3.0	1.00					
3.3 照度		3.0	0.15					
3.4 照明制御		3.0	0.25					
<b>4 空気質環境</b>		<b>3.7</b>	0.25					3.7
4.1 発生源対策		4.0	0.50					
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用	4.0	1.00					
4.2 換気		2.3	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		1.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33					
4.3 運用管理		5.0	0.20					
1 CO <sub>2</sub> の監視		-	-					
2 喫煙の制御	施設内禁煙	5.0	1.00					
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>					<b>3.2</b>
<b>1 機能性</b>		<b>3.1</b>	0.40					3.1
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.40					
1 広さ・収納性								
2 高度情報通信設備対応								
3 バリアフリー計画	バリアフリー新法の建築物移動円滑化基準を満たしている	4.0	1.00					
1.2 心理性・快適性		2.0	0.30					
1 広さ感・景観		1.0	0.50					
2 リフレッシュスペース								
3 内装計画		3.0	0.50					
1.3 維持管理		3.0	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50					
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>3.4</b>	0.30					3.4
2.1 耐震・免震		3.8	0.50					
1 耐震性	25%以上の耐震性能	4.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	厨房給気ダクト(外部)、厨房排気ダクトはSUS仕様	4.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:SUS(C)、給湯:SUS(O)、排水:VP(B)	4.0	0.20					

	1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
	2	給排水・衛生設備	節水型器具を使用する。受水槽に蛇口を取り付け、災害時に備える。可能な限り配管を区分し、災害時に機能しない事を防ぐ。	4.0	0.20		-	
	3	電気設備		3.0	0.20		-	
	4	機械・配管支持方法	設備耐震クラスAランク	4.0	0.20		-	
	5	通信・情報設備		2.0	0.20		-	
<b>3</b>		<b>対応性・更新性</b>		<b>3.3</b>	<b>0.30</b>		-	<b>3.3</b>
	<b>3.1</b>	<b>空間のゆとり</b>		<b>4.0</b>	<b>0.30</b>		-	
	1	階高のゆとり	平均階高3.70m	4.0	0.60		-	
	2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率 :0.29	4.0	0.40		-	
	<b>3.2</b>	<b>荷重のゆとり</b>		<b>3.0</b>	<b>0.30</b>		-	
	<b>3.3</b>	<b>設備の更新性</b>		<b>3.0</b>	<b>0.40</b>		-	
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
<b>Q3</b>		<b>室外環境(敷地内)</b>		-	<b>0.30</b>		-	<b>3.1</b>
	1	生物環境の保全と創出		3.0	0.30		-	3.0
	2	まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40		-	3.0
	3	地域性・アメニティへの配慮		3.5	0.30		-	3.5
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上	施設機能の提供(ホール)	4.0	0.50		-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	
<b>LR</b>		<b>建築物の環境負荷低減性</b>		-	-		-	<b>3.6</b>
<b>LR1</b>		<b>エネルギー</b>		-	<b>0.40</b>		-	<b>4.4</b>
	1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI=0.54	5.0	0.20		-	5.0
	2	自然エネルギー利用		3.0	0.10		-	3.0
	3	設備システムの高効率化	BEI 非住宅 0.53 住宅(専有部) -	5.0	0.50		-	5.0
		集合住宅以外の評価(3a.3b)	BEI=0.56(太陽光発電等を含む)	5.0	1.00		-	
		集合住宅の評価(3c)					-	
	4	効率的運用		3.0	0.20		-	3.0
		集合住宅以外の評価		3.0	1.00		-	
	4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
	4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
		集合住宅の評価					-	
	4.1	モニタリング					-	
	4.2	運用管理体制					-	
<b>LR2</b>		<b>資源・マテリアル</b>		-	<b>0.30</b>		-	<b>3.0</b>
	1	水資源保護		3.4	0.20		-	3.4
	1.1	節水	自動水栓などに加えて節水型便器を使用	4.0	0.40		-	
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
	2	非再生性資源の使用量削減		2.7	0.60		-	2.7
	2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10		-	
	2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20		-	
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	
	2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20		-	
	2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10		-	
	2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用	4.0	0.20		-	
	3	汚染物質含有材料の使用回避		3.7	0.20		-	3.7
	3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30		-	
	3.2	フロン・ハロンの回避		4.0	0.70		-	
	1	消火剤		-	-		-	
	2	発泡剤(断熱材等)	ODP=0かつGWPが低い発泡剤(GWP(100年値)が1以下)を用いたノンフロン断熱材を採用	5.0	0.50		-	
	3	冷媒		3.0	0.50		-	
<b>LR3</b>		<b>敷地外環境</b>		-	<b>0.30</b>		-	<b>3.3</b>
	1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率=75%	4.0	0.33		-	4.0
	2	地域環境への配慮		3.0	0.33		-	3.0
	2.1	大気汚染防止		3.0	0.25		-	
	2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50		-	
	2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25		-	
	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
	3	交通負荷抑制	駐輪場の設置、荷捌きスペースの確保	4.0	0.25		-	
	4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25		-	
	3	周辺環境への配慮		3.0	0.33		-	3.0
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40		-	
	1	騒音		3.0	1.00		-	
	2	振動		-	-		-	
	3	悪臭		-	-		-	
	3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40		-	
	1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
	2	砂塵の抑制					-	
	3	日照阻害の抑制		3.0	0.30		-	
	3.3	光害の抑制		3.0	0.20		-	
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70		-	
	2	壁光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	